

まずは塩屋空き家・古家相談室に相談してみてください!

相談やご連絡はこちらから

✉ shioya.akiyasodan@gmail.com

相談に乗ってくれるお店・団体



オロアンチノミー



きでな 貴伝名酒店



旧グッゲンハイム邸



株式会社 小林塗装店



SALVAGE STORE



オヤクシシ



有限会社 塩屋商事



シオヤ チョコレート



シオヤプロジェクト

カフェとごはん シフクノオト



784 JUNCTION CAFE



Smile スマイル



TRUNK DESIGN KOBE SHIOYA



THAW 橋本健史建築設計事務所

林工務店



BANG×BOOO オリジナルプリント工房



有限会社 平野工務店



heso.



PROTO by TRUNK DESIGN



yamae



Ryu Cafe KOBE SHIOYA



自然派空間創造工房 LENZ~レンツ~



ワンダカレー店

★はリノベーション事例です。五十音順

発行:塩屋まちづくり推進会 <http://shioyamachisui.web.fc2.com>

塩屋まちづくり推進会は、2008年から景観ガイドラインの制作を進めています。

後援:神戸市すまいの総合窓口 すまいるネット この冊子は公益財団法人ルネッサ地域文化振興財団の助成を受けて作成しています。

発行日2023年3月1日



塩屋 空き家 古家 相談室

別冊 塩屋景観ガイドライン

家が傾いている

古い家がなくなっていくのが見ていられない

住んでいる家をどう維持できるか心配だ

思い入れのある家を残したい

空家を活用したいけどどうすれば?



親の家を相続したけどどうしたらいいのかわからない

まちのかたちを残すために

このところ、塩屋の古い家が一つ、また一つと取り壊されていっています。いずれも塩屋の風景の重要な構成要素であった趣のある家々で、失われてしまうには惜しい建物ばかりでした。見慣れた風景の中にあつたものがふいになくなってしまふことは、それにまつわる記憶も失われてしまうことでもあります。魅力ある塩屋のまちのかたちを残すために、居心地の良い人間サイズのまちでありつづけるために、空き家・古家を上手に再生させることはできないのでしょうか。塩屋には、雰囲気のあるレトロな建物をリノベーションした家や店が数多く存在しています。誰かにとって不要となった家でも、そ

れを必要とするほかの誰かが住み継いでいくことで、新しい思いが加わり、建物の記憶も紡ぎ続けられます。まちのかたちを残しつつ、現代の生活にあつた修理や改装をして古家を大事に使い続けることは可能です。もし建物全体としての保存が叶わないならせめて部分としてでも残したい。どうしても取り壊しを逃れ得なかつた古家の部材を保存し再活用する、そんな取り組みを広げたい。建築家、大工や家具職人など、ものづくりのプロフェッショナルに気軽に相談できる窓口を整備する。空き家問題をまち全体で受け止めたい、そんな思いを持って、塩屋空き家・古家相談室を構想しました。

塩屋空き家・古家相談室について

塩屋まちづくり推進会が主体となって、空き家の再生・利活用をサポートするための相談窓口を開きます。塩屋とつながりのある建築家や大工、リノベーションの経験者、商店、行政と連動しながら、古い家・空き家にまつわるお悩みを一緒に考えていきます。改修の進め方が分からない。貸し手・借り手が見つからない。費用負担を抑えたい。どんなお困りごとがあるか、私たちに聞かせてください。 相談やご連絡はこちらから [✉ shioya.akiyasodan@gmail.com](mailto:shioya.akiyasodan@gmail.com)

そのお困りごと、相談室に話したら解決するかも…

ずっと空き家のままで悩んでいたけど、借り手とマッチングしてくれてひと安心

愛着のある家を解体する際、再利用できるように古材を保存してくれて、気持ち救われた

紹介してもらつた建築士や工務店の人が、自分の希望に寄り添ってくれてうれしい



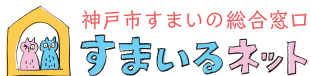
リノベーションの経験者から助言を受けて改修したら、家の傾きが直つた

私設図書館など、まちなかの改修物件を巡りながら、空き家の活用法を教えてください

耐震補強や家財処分の費用に使える市の補助金制度について話が聞けた

神戸市にはこんな補助があります

- ▼耐震改修設計・工事補助制度
- ▼空き家地域利用片付け支援
- ▼リノベーション補助など



神戸市すまいるの総合窓口

相談専用 078-647-9900

相談時間 10:00~17:00 水曜・日曜・祝日定休

